

# パワ- ぜんかいニュース

全教海田支部ニュース  
2023.7.1



## 2023海田支部定期大会を開催



6月24日(土)海田支部は、今年度の定期大会を実施しました。支部各地からオンライン参加を含め代議員7名、執行部から6名の計14名が集まりました。開会に先立って、3月末を持って退職された9名の組合員を代表して松垣先生からメッセージをいただきました。楽しかった組合の行事、現在は、大学で栄養教諭の卵を指導されています。

開会の挨拶では、武本支部長は、「長時間労働の解消は、教員を増やし、持ち時間数を減らすことに尽きる」と明言され、全教の運動を前にすすめようと呼びかけられました。

大会は、岡田議長による進行で、昨年度の活動報告、決算承認、今年度の方針と予算の提案が行われ、参加者からの発言で議案が豊かに補強されました。討論には、執行部提案に質問や意見が出されました。「新採対話」について、予算の費目の金額についても執行部提案への要望が出されました。全教共済の西田さんから、スタバコーヒーと洋菓子の差し入れがあり、ホットしながら共済の紙芝居でミニ学習も行いました。また、昨年度加入された組合員からは、入って良かったとの発言。呉の「校務支援システム」の問題についての発言がありました。

執行部のまとめでは、「もっと組合員一人一人に寄り添うことの必要性を感じた。力不足ではあるが前を向いて頑張りたい」との決意も述べられました。また、執行委員会の中に、支出をチェックする担当者を置くという修正意見が出されました。その意見も含めて、すべての議案は全員の賛成で採択されました。

新旧役員の紹介では、12年間にわたって書記として奮闘いただいた三倉さんに代わり新しい書記に岡田京子さん。新たに執行委員に呉の石原津也子さんが承認されました。閉会の挨拶をした折出幸さんは、本日の大会では、職場の実態や組合に対する率直な意見や要望がだされ、大変有意義であったとまとめられました。

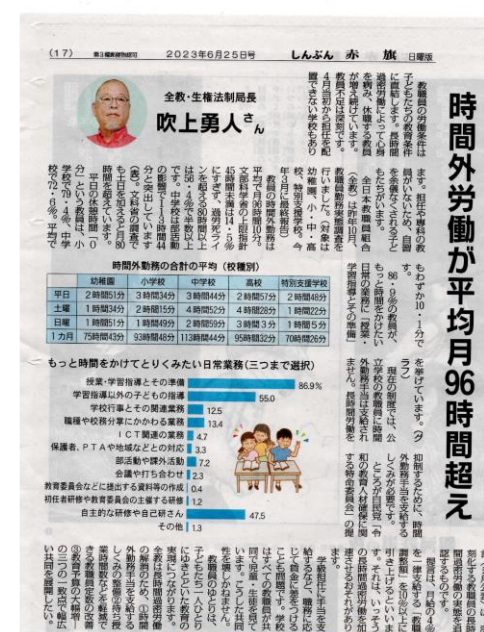
久しぶりに 集まろう！ 語り合おう！  
3支区で、『つどい』を計画中です!!

コロナ禍が明けつつあります。夏休みまで、あと少しです。海田支部では、久しぶりに、3つの地域ごとに、『つどい』を計画しています。

呉では、3月の歓送迎会に続いて、7月29日(土)にお弁当を食べながら交流をします。また、今年度の総会も実施します。今後は呉市教委交渉も予定しており、職場の声を集めて、届けたいと考えています。

安芸では、かつておこなっていた『お好み焼の会』を復活しようと、夏休みに実施したいとしています。東広島でも、新しい組合員の歓迎会として、すべての組合員に参加をよびかけたいとしています。「集まれば元気！ 語り合えば勇気！」の言葉どおり、各地での取り組みが始まっています。次号で、その様子をご紹介します。

## 「長時間勤務歯止めを」 全国署名がスタートします



「教員の長時間勤務に歯止めをかけ、豊かな学校を実現するための全国署名」が始まりました。20人の教育研究者有志が呼びかけたものです。今秋までに10万人の署名を目指します。

署名の要望は、①教員にも残業代を支給 ②学校の業務量に見合った教職員を配置 ③これらを実現すべく教育予算の増額を、の3項目です。全教広島も、この署名に取り組みます。皆さんにも署名を送りますので、ぜひ一筆でも多く集めていただければと思います。

### お知らせ

※定期大会の議案が必要な方は、連絡ください。封筒に記載されているメールアドレスにメールして下さっても良いです。

※7月9日(日)の呉地区母親大会にカクワク広島の田中美穂さんの講演があります。チラシをご覧ください。

※返信用の封筒には、1つにまとめて返信して下さって結構ですので、よろしくお願いします。